

岡歯会報



HEADLINE:

巻 頭 言

「歯科医師会入会のメリットとは」

一般社団法人 岡山県歯科医師会 副会長 木 村 里 栄 〈p 1〉

県 歯 報 告

第194回 臨 時 代 議 員 会 〈p 3〉

各 部 会 報 告 〈p 6〉

2023

9

vol.920



一 般
社団法人 岡山県歯科医師会

目 次

巻頭言 「歯科医師会入会のメリットとは」	
…………… 一般社団法人 岡山県歯科医師会 副会長 木村 里栄	1
彰 令和5年度 岡山県学校保健会表彰	2
県歯報告 第194回 臨時代議員会	3
各部会報告	6
Open the 理事会	10
8月の理事会ダイジェスト	16
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (229)	17
8月の歯科界トピックス	18
医療管理部 第64回日本歯科医療管理学会 総会・学術大会 報告	19
第3回 DHスキルアップセミナー	20
総務部 調査事業部会 令和5年医療施設静態調査のご協力のお願い	21
厚生部 文化事業部会 令和5年度 レクリエーション大会のご案内 テニス	22
地区歯科医師会だより 津山歯科医師会 二つのランチプロジェクト	23
吉備歯科医師会 3年半ぶりのボウリング大会	24
リレー随筆 「東京三大どら焼き」 藤井 武 (岡山市歯科医師会)	25
笑顔!! こんにちは 「医療と社会の未来像」 守安 邦子 (笠岡・小田歯科医師会)	26
同窓会だより 明海・朝日大学歯学部同窓会岡山県支部合同講演会のご案内	27
学院のべえじ 第1回 一日体験入学	28
歯科衛生士会 令和5年度 岡山県委託事業 第1回「在宅歯科医療等に従事する歯科衛生士研修会」のご案内	29
岡山済生会総合病院「さいせい医科歯科連携ラーニング」開設のご案内	30
医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について	30
新入会員紹介	31
会員異動	31
9月の収納金	32
7月 会の動き	32
9月・10月 本会の予定	33
9月・10月 地区歯科医師会の予定	34
こちら編集室	34

<https://www.oda8020.or.jp>

■題 字 小林 敏郎先生

■表紙作品 「燃える秋」 高梁歯科医師会 黒瀬 邦彦 先生

紅葉（もみじ）に佇む「空飛ぶ宝石カワセミ」です。

紅葉が真っ赤に燃えていました。



「歯科医師会入会のメリットとは」

一般社団法人 岡山県歯科医師会

副会長 **木 村 里 栄**

この度、二期目の副会長の任を賜りました。岡山高等歯科衛生専門学院の学院長と学術部、女性活動支援部が主たる担当となります。

先の二年間、あらゆる場面で一緒に活動してきた理事や委員の先生方、また地区歯科医師会の先生方に、助けられたり励まされたり気づかされたりと、素晴らしい体験をさせていただきましたことをまずは御礼申し上げます。

先日歯科医同士の小さな集まりで「歯科医師会に入るメリットはあるか」というような話題になりました。ある先生が「はっきり言ってあんまりないな」と言われたのに対し、ほかの先生たちが「そんなことはない。保険点数の改定でも政治においてでも組織力がないと歯科医師側の主張は通らない」あるいは「患者とのトラブルにおいてもいざとなったら会の顧問弁護士の先生の存在は非常に心強い」などとディベートが勃発しました。本当にその通り。私は本会の執行部の一員なのですからメリットを大いに主張しなくてはいけません。しかしながら、生来、面と向かっての討論は大の苦手なのですぐに受け答えることはできません。そこでこのような発言の場をいただいた利を生かし誌面で少しお話ししたいと思います。

執行部に関わっていなかったときはほとんど何も知らずにいましたが、岡山県歯科医師会という組織には毎日、日本歯科医師会から、厚労省から、岡山県から、他団体からと様々な情報とお願い？（指示？）が玉石混合で降ってきます。その中から会のためになるか、会員の利益につながるか、会の社会的立場からどうなのか、県民に対しての責任は果たせるのかと常に取捨選択し、あるときは苦渋の決断をし、対外的な取り組みをしています。一方で歯科医師会の課題への取り組みをしなければなりません。個々の歯科医がバラバラでは対応できないことです。協力してくれる会員がいなければ、その力の結集がなければ到底立ち行きません。歯科医師会が無ければ国政や県政の施策の実行も、歯科医としての自己実現も、個人の生活も難しくなるでしょう。

どうか他人事でなくご自分自身の問題として捉え、可能なお力をお貸しいただき、なぜ歯科医師会が必要なのか身をもって体験していただけたら大変光栄に存じます。

また、会員の皆さんにとって大切な情報をお伝えすることは本会の重要な役割ですが、その手段として①毎月の会報誌・付録②登録メールアドレス（無理な方はFAX）③郵便やメール便など色々ありますが、本会執行部にとってホームページも重要な情報発信の場と考えています。どうか日常的に本会のホームページを確認していただき、自らも御手を伸ばし情報を獲得し、活用していただきますようお願い申し上げます。

勝手なお願いをいたしました但二年間どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度 岡山県学校保健会表彰

瀬戸内市歯科医師会 馬 場 正 重 先生

児 島 歯 科 医 師 会 藤 田 陽 子 先生

吉 備 歯 科 医 師 会 植 村 昌 隆 先生

津 山 歯 科 医 師 会 萩 原 和 繁 先生

(被表彰者名簿順)

令和5年8月3日(木) 令和5年度岡山県学校保健会表彰の受賞者がWebにて紹介されました。

上記4名の先生方が長年に亘る学校歯科保健のご功績に対し栄誉を受けられました。

この度のご受賞を衷心よりお慶び申し上げます。

第194回 臨時代議員会



令和5年7月27日(木)午後8時より、本会会館 2F もも丸ホールにおいて「第194回臨時代議員会」が開催された。

＜仮議長選出＞ 横山尚史 代議員（岡山市）

＜氏名点呼＞ 代議員 103名中 出席 93名 欠席 10名

＜議事録署名人指名＞ 青木正之 代議員（倉敷） 石井源久 代議員（児島）

＜会長挨拶＞ 会長 西岡宏樹

先生方こんばんは。平日の大変遅い時間からお集まりいただきましてありがとうございます。任期最初の代議員会ということになります。今期はこの陣容で一丸となり、愚直に会員益を追い求めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さてコロナ禍を境に、社会のあり方はもとより、人々の意識までもが大きく変化しつつあるように感じます。そして、この時代の流れというのは、今後も逆流することなく、滔々と続くはずですし、AIの登場、またDXの進展により、ますます加速されるだろうと考えております。「時勢に應じて、自分を変革しろ」坂本竜馬の言葉の通り、時代の変化というものを受け入れ、それに柔軟に対応、変化、変革できる組織でなければ、その存在意義というものは、時代の流れとともに薄れていくだろうと考えております。それ故、いつまでも古い価値観に拘泥することなく、過去の成功体験に埋没することなく、時代に合った社会のニーズ、会員のニーズ、そしてそれに基づく新たな価値観、それを常に追い求め、見出さなければなりません。人間の行動原理にある価値観を塗り替えることは、容易いことではありません。しかし、その意識があるかないかだけで、結果は目に見えて違ってきます。今期は全ての部署で、その意識を共有して臨んで参ります。



そして前期は、4つの重点目標を掲げ、会務にあたって参りました。1つ目は、経営基盤の安定と会

員が安心して診療に従事できる環境の整備。2つ目は、県民のQOLの向上、健康寿命の延伸を見据えた公衆衛生活動。3つ目は、歯科衛生士のスキルアップ、そして復職支援による人材の確保。4つ目は、ICTの環境整備と、それを活用した事業の推進。いずれも明確なゴールがない目標であり、ゴールどころか、まだまだ緒に就いたばかりではありますが、少なくとも今後、更なる高みを目指していくにあたっての足がかり、土台はしっかり作ることができたと思っております。引き続きそれぞれの事業をさらに深化させ、軌道に乗せて参りたいと思っております。それに加えて、少々各論になりますが、3点。1点目は、時代のニーズという意味においては障がい者歯科診療。これは今後避けて通ることができない課題だと捉えております。岡大、県行政としっかりと連携を図りながら、正面から向き合って参りたいと考えております。そして2点目が、少子高齢化の時代にあって喫緊の課題である医院承継、他県では既に積極的に取り組んでいるところもあるようですが、本県におきましても、会員のニーズ、あるいは意識というものをしっかり把握した上で、必要に応じて取り組んで参りたいと考えております。それと3点目が、歯科技工士の育成、これにつきましても、岡山市歯科医師会と連携を深め、紐帯を強め、ともにこの難局を切り抜けて参りたいと思っております。

先生方の更なるご理解、お力添えを賜りますよう、切にお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。2年間どうぞよろしくお願いいたします。

<報 告>

監事に当選された先生方 村上昌之先生（津山）、倉田庸生先生（岡山市）、松三洋夫先生（児島）に当選証書が授与された。

(1) 新役員紹介

(2) 参与の委嘱について

藤井龍平先生（岡山市）、黒住正三先生（岡山市）、大嶋敏秀先生（児島）、西田宜可先生（岡山市）、東原慶和先生（都窪）に参与を委嘱したとの報告があった。

(3) その他

○各部報告

- ・別館駐車場の利用不能期間（8月1日～31日）について
- ・岡山県医療・福祉施設等物価高騰対策支援金の申請について
- ・JDAT（Japan Dental Alliance Team）のチームメンバーの推薦について（南専務理事）

□社会保険部

- ・オンライン資格確認アンケートへの協力依頼について（佐伯理事）

□情報管理部

- ・会員への伝達のためのG-mail登録のお願い（久門田理事）

□学術部

- ・日歯生涯研修セミナー（8月20日(日)開催）の参加申込みについて（清水常務理事）

□広報部

- ・「すごいよ！みんなの歯」（10月創刊）の特別協力について（中村常務理事）

□岡山高等歯科衛生専門学校

・役員人事の報告

学院長 木村里栄 副会長

(南専務理事)

<議 事>

第1号議案 代議員会議長，副議長互選に関する件 … 拍手にて承認

議長 大上宏己 代議員 (児島)，副議長 平 滋之 代議員 (津山)

第2号議案 裁定部委員会委員，選挙管理委員会委員及び役員報酬検討委員会委員の選任に関する件 … 挙手にて承認

裁定部委員会委員

永澤正信先生 (岡山市) 石井雅之先生 (御津) 三上晴彦先生 (倉敷)

藤田和久先生 (都窪) 鈴木勝己先生 (井原)

選挙管理委員会委員

内田欣臣先生 (岡山市) 大村満晴先生 (岡山市) 小松久高先生 (津山)

萩原和繁先生 (津山) 土屋公行先生 (倉敷) 岡村和則先生 (赤磐)

岸本 真先生 (和気) 竹谷雅之先生 (吉備)

役員報酬検討委員会委員

横山尚史先生 (岡山市) 平 滋之先生 (津山) 大森 潤先生 (倉敷)

大上宏己先生 (児島) 桜井修司先生 (玉野市) 中田公人先生 (高梁)

第3号議案 顧問の委嘱に関する件 … 挙手にて承認

小林敏郎先生 (岡山市) 酒井昭則先生 (笠岡・小田)

森脇 正先生 (弁護士) 福原一義先生 (公認会計士)

<協 議>

(1) 本会 予算・決算特別委員会委員氏名について

議長専権であり，以下の10名の委員が後ほど指名された。

居樹秀明先生 (岡山市) 浜崎健介先生 (岡山市) 真木 徹先生 (津山)

大森 潤先生 (倉敷) 吉川明良先生 (玉島) 山本道代先生 (都窪)

岡本公宣先生 (赤磐) 横山雅之先生 (井原) 難波信也先生 (高梁)

森下徹也先生 (新見)

(2) その他

○居樹秀明 代議員 (岡山市)

岡山歯科技工専門学院の学生募集および「しごと体験会」(7月30日(日))について

○熊代直樹 代議員 (岡山市)

岡山市休日急患歯科診療所のお盆期間中(8月13日～15日)の診療について

<閉会の辞> 副会長 小見山 信

女性活動支援部

新執行部が発足し、第1回の委員会が7月31日(月)20時から県歯会館で開催されました。部長の木村里栄副会長の開会挨拶のあと、西岡会長が、時代に合った活動の在り方を期待すると挨拶されました。

その後、今年度の活動内容を検討し、岡山で開催予定である来年度の中四国女性歯科医会に関して、日時、会場、講師についての協議に多くの時間を費やしました。単なる女性歯科医師の懇親の場にとどまらず、せっかくなら建設的な意見交換の場となるよう心して準備をしたいと思います。

今後、歯科医師免許を持った女性は確実に増えます。しかし、労働環境と家庭環境が整っていなければ、開業して正会員として会務に参加できる人の数は増えてはいかないでしょう。県歯の委員会の一つであることの意味を考え、まさに名前の通り女性の活動を支援する会のあり方を模索していきたいと思っています。ご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

(山本道代)



広 報 部

令和5年8月1日(火)県歯会館もも丸ホールにて第1回広報部会が開催されました。広報部は、部長の南専務理事の下、常務理事の中村、編集委員10名および地区モニター19名の先生方で構成されています。当部は情報発信とともに、会員の先生方と本会をつなぐ唯一のツールとしての「岡歯会報」の製作を主とする対内広報と、県民の方々への歯科啓発活動を行う対外広報を担っていくことになります。



コロナ禍を経て、時代は益々大きな変革のうねりの中にあります。広報部といたしましても良き伝統は継承しつつも、社会のニーズ、会員のニーズを客観的に捉え、新たな価値観を持って取り組む姿勢が必要不可欠と思われます。

今後ともご指導、ご協力の程よろしくお願いいたします。

(常務理事 中村慶男)

渉外部・岡山県警察歯科医会

令和5年8月1日(火)午後8時から「渉外部委員会」並びに「岡山県警察歯科医会理事会」が開催されました。小見山副会長の開会挨拶に始まり、委員の紹介に続き、委員長に松本浩一先生、副委員長に水川正弘先生が選出をされました。

今期の事業計画が協議され、今年度の岡山県警察歯科医会研修会が令和6年2月17日(土)に岩手医科大学法

科学講座 熊谷章子准教授に講師をお願いすること、警察歯科医会身分証明書の発行を行うこと、各種保険の会員周知は引き続き行うことなどが決まりました。

最後に西岡会長より「県歯と岡山県警はしっかりタイアップが出来ている。今まで以上に太い繋がりを作り、我々の使命、時代にあった会員のニーズを見だし、新たな価値観、存在意義を明確にする2年間にしたい」と締めくくられました。

(常務理事 田頭一晃)



公衆衛生部

令和5年8月2日(水)午後8時から公衆衛生部会を開催いたしました。西岡会長、小見山部長、黒木・土肥副部長挨拶の後、各地区選出委員から昨年度、今年度のランチプロジェクトおよび各地域フッ化物洗口等の現状について報告がありました。正・副委員長の互選があり、委員長に一般：寺地恭一先生(倉敷歯科医師会)、学校：山本忠浩先生(岡山市歯科医師会)、副委員長として一般：三宅秀典先生(井原歯科医師会)、矢部倫幸先生(倉敷歯科医師会)、林 成彦先生(都窪歯科医師会)、学校：宮城 淳先生(岡山市歯科医師会)、妹尾明彦先生(岡山市歯科医師会)、進賀知加子先生(津山歯科医師会)が選

出されました。なお、参事に平岩 弘先生(岡山市歯科医師会)、柴田 宏先生(倉敷歯科医師会)を委嘱しました。

今後は地域の特性、時勢に応じたランチプロジェクトの活性化や県のフッ化物洗口事業の推進、訪問歯科診療の一層の普及など個々の課題に公衆衛生部全員が心を一つにして取り組んでまいりたいと考えています。

(理事 土肥範勝)



医療管理部



医療管理部は西岡会長が掲げています4つの重点目標のうち“経営基盤の安定と安心して診療に従事できる環境の整備”と“歯科衛生士のスキルアップと復職支援による人材確保”の2つを担う部署で、またその業務範囲は多岐にわたります。

今期は新たに地区推薦委員19名を加え、役員3名、会長指名委員10人と前期と比べ倍増の組織となりました。

これは、より充実した事業展開と地区歯科医師会への細やかな情報伝達、院内トラブル、労務管理などの相談をしやすい環境づくりに繋げるためでもあります。継続事業としまして会員関係では、歯科医療安全研修会、H I V陽性者歯科診療ネットワークの拡充、会誌に毎月掲載の医療管理ニュースによる情報提供などです。コ・デンタル関係は歯科衛生士支援事業のD Hスキルアップセミナー（座学）やD Hベーシックコース（実習）、歯科助手資格認定講習会、スタッフレベルアップセミナーがあげられます。また新たに離職中の歯科衛生士に特化した復職マッチングサイトの立ち上げによる人材確保、先般の“歯科医療実態調査および会員意識調査”で明らかになった医院継承問題への取り組みを行います。

（理事 野崎真弘）

総務部会館運営事業部会

会館運営事業部会は各地区の委員19名と会長指名、学院関係者各1名の総勢21名で構成されています。第1回委員会にて委員長に岡村和則先生（赤磐）、副委員長に森田巨樹先生（岡山市）が選出されました。当事業部では「本会財産の管理・保全、会館の円滑な運営・各種契約・維持管理」を主務としており、新会館の管理に関する諸契約、会館運営についての



検討を行っています。皆様の財産である新会館を守るべく、会員の先生方のご意見をお聞きしながら、会員にとって魅力ある会館となる様に努めてまいります。また会館につきましてお気付きの点がありましたらお知らせいただきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

（理事 北山 仁）

厚生部共済事業部会

共済事業部会は西岡会長を幹事長として各地区の委員19名と幹事11名で構成されています。第1回委員会では委員長に浅野透先生（玉野市）、副委員長に土居潤一先生（都窪）が就任されました。この共済制度は「相互扶助の精神」の下、県歯独自の共済制度で主たる所は入院共済、その他に火災・災害見舞金、死亡共済等の給付事業を行っています。



現在、健全な運営が行われておりますが、すでに突入していると思われる超高齢化社会、時代の流れを踏まえてこれからも安定して事業が行える様に努力をしてまいります。いざという時には頼りになる共済事業部会を今後ともよろしくお願いいたします。（理事 北山 仁）

総務部調査事業部会・情報管理部

総務部調査事業部会並びに情報管理部は、従前それぞれの立場から活動していましたが、今回より小回りの利いた素早い運営を目指すため、それぞれの委員に二つの部を掛け持ちでお願いすることになりました。

令和5年7月31日(月)午後8時、岡山県歯科医師会館にて第1回総務部調査事業部会並びに情報管理部会を開催いたしました。

総務部調査事業部会は、会員の先生方に有益な情報を提供するべく様々な調査や分析を行う部署です。まずは歯科医院の事業承継問題について医療管理部と共に調査を行うべく活動しています。調査に関してご提案、ご助言などありましたら事務局までお知らせください。

情報管理部は、まず昨今の頻発する災害等に対しての緊急連絡網の確立を目指しています。そのために、より多くの会員の先生方のメールアドレスの登録（特にGmail）が必須となってきます。ぜひ



Gmailの登録をお願いします。また本会のホームページが刷新されました、是非ご覧ください。これからは素早い情報発信や、見やすく使い勝手のいいホームページを目指しています。気になる点などありましたら事務局までお知らせください。

この様に二つの部が一つになり、事業展開を考えています。調査し、結果を情報発信する流れを加速していきたいと思ひます。

（理事 久門田俊治）



会 長 西岡 宏樹



先般、オンライン資格確認の実態調査を行い、400件を超える回答がありました。

予想できた結果ではありましたが、医療現場における混乱の実情が浮き彫りになると同時にシステムの杜撰さが露呈しました。

我々としても、時代の流れである医療DXやマイナ保険証の推進を否定するものでは決してありません。むしろその活用により更なる国民益を追い求めるべきと考えております。しかしながらこれだけト

ラブルを抱える現状にあっては、それらが完全に解消されない限り、マイナンバーカードのみでの資格確認は他罰的で、保険証の廃止による医療機関窓口の混乱はもとより国民医療への影響は必至です。残り一年で全てが改善されるとは到底考えられず、当面は保険証継続以外に残された道はない気がします。

保険者としても、いくら法律とはいえ保険証を発行しないという不作為によって、被保険者、保険医療機関に不利益を与えることはできないはずです。

今後は、厚労省、審査支払機関、保険者に情報提供を行い、国民及び保険医療機関に不利益にならない適切な対応と是正を求めたいと思います。

先日厚労省がマイナ保険証登録後の解除を可能としました。登録が任意である以上、解除も任意なのは当然のことですが、強権的な政府の姿勢に抗う厚労官僚の良識には溜飲が下がる思いがしました。

今後も会員が理不尽を被ることのないよう訴求し続けて参ります。

令和5年度 第3回
令和5年7月6日(木)
18:30~20:25

1. 会長挨拶（要旨）

先週の件ですが、岡山県歯科医師会は、決して節操のない組織、卑屈な組織ではありません。日歯の会長選挙でもそうであったように、旗色は常に鮮明にしておりますし、一旦決めたことは、その軸をぶらさない、そういう組織であるということ、胸を張って言えます。先生方の個人的な思

いに踏み込むつもりもありません。私自身もいろんな思いがあります。しかしながら、組織として構えるのであれば、やはり礼節をわきまえるべきです。いかなる来訪者に対しても、礼を持って接する。その上で、毅然とした姿勢を示し、それを貫く。大切なことだと思っております。

これから2年間、先生方はいろんな壁にぶつかると思います。嫌な思いもすると思います。しかしそれは、覚悟の上です。いつも申し上げることですが、逆境にあっては、正面から立ち向かい真摯に精進する。順境にあっても、謙虚に驕らず、

ひたむきな努力を重ねる。心していただきたいと
思います。

2. 報 告

【広報部】

- ・「歯と口の健康週間」啓発活動報告
- ・「すごいよ！みんなの歯」（仮称）小冊子への
特別協力について

【医療管理部】

- ・HIV陽性者歯科診療ネットワークの現状につ
いて

【本会】

- ・8月1日～31日まで「トイレ増設工事」の
ため別館駐車場使用不可

【その他】

- 各部委員会 1 件
- 本会関連の研修会・会議等 7 件
- 連 盟 1 件
- 事務局 3 件

3. 行事予定

- 本会行事 42件
- 連盟行事 6 件
- 学 院 1 件
- 国保組合 3 件

4. 協 議

【各種依頼事項】

- (1) 岡山市歯科医師会より第27回臨時代議員会開
催に伴う臨席依頼について
日 時 7月19日(水) 20：00
場 所 本会会館 2階 もも丸ホール
西岡会長出席
- (2) 令和5年度第37回中規模県歯科医師会連合会
の開催と出席者及び協議題の提出依頼につい
て
- (3) 中国地方社会保険医療協議会臨時委員の委嘱
に関する承諾依頼について
任 期 令和5年10月1日

～令和7年9月30日

田頭常務理事留任

- (4) 岡山県保健医療部長より「薬と健康の週間」
の実施に伴う後援依頼について

期 日 10月17日(火)～23日(月)

承認

- (5) 第67回中国地区学校保健研究協議大会の開催
に伴う周知依頼について

日 時 8月24日(木) 9：00

場 所 島根県民会館

情報管理部対応

- (6) 令和5年度「空路利用を促進する会」会費の
納入依頼について

承認

【検討事項】

- (1) 本会顧問（代議員会の決議）の委嘱について
- (2) 本会参与（理事会の決議）の委嘱について
- (3) 選挙管理委員会委員（代議員会の決議）の委
嘱について
- (4) 本会裁定部委員（代議員会の決議）について
- (5) 役員報酬検討委員会委員（代議員会の決議）
について
- (6) 各部委員の選任について
- (7) 令和5年度災害歯科保健医療体制研修会の実
施と受講者推薦依頼・アドバンス研修会の実
施と更新研修および研修修了者リストへの登
録案内について
- (8) 岡山県健康づくり財団より令和5年度「がん
征圧岡山県大会」開催に伴う後援名義使用承
諾依頼及び参加案内について
日 時 9月4日(月) 13：00
場 所 岡山県医師会館 2階 三木記念ホール
後援名義使用：承認 参加希望者は事務局
まで
- (9) 日本歯科医師会より「令和5年毎月勤労統計
調査特別調査」に対する調査協力依頼への周

知について

医療管理部対応

日 時 令和5年9月30日(土)

18:00～19:00

(10) 本会入会申込みについて

場 所 6階 601会議室

正会員 八田 昂大(岡山市歯科医師会)

主 催 徳島大学歯学部同窓会

(7月1日入会)

承認

承認

(12) 指導について

(11) 本会会館使用申込みについて

5. 閉 会(石戸副会長)

今日の視点(清水裕雄)

第二次西岡執行部が始動いたしました。私は引き続き学術部を担当することになり、会員益になる継続事業をさらに充実させること、特にコロナ禍で制約を受けていた講習会に参加しやすいよう日程の案内を早めに周知いたします。また、対面での講習会は勿論のこと、遠方からでも多くの方が参加しやすいハイブリッド方式での講習会や、より実践的な実習セミナーも併せて実施していく所存です。私一人の力では何事も為し得ませんので、この度、学術部委員になられた方もそうでない方も是非ご理解とご協力、事業にご参加を宜しくお願い申し上げます。また、引き続き岡山高等歯科衛生専門学院運営に参加いたします。定員確保と学生教育に尽力していく所存ですので、倍旧のご厚情を賜りたく、切にお願い申し上げます。

令和5年度 第4回
令和5年7月13日(木)
18:30～20:56

1. 会長挨拶(要旨)

先日、岡山県保健医療計画策定協議会に参加して参りました。その中で、副会長の先生が「医療先進県である岡山県において、障がい者歯科医療というのは、全国の水準に達していないんじゃないか、もっと県としてサポートする方針を打ち出してもいいんじゃないか」という非常に温かい思いのある発言をされました。県行政に対する大きな一石だったと感じました。

時代の流れによって、社会のニーズは障がい者歯科、特に医療的ケア児の歯科医療については、非常にハードルの高い課題だと重々認識しておりますが、決して避けて通ることはできないと思っております。正面から向き合って、取り組まないといけない課題であるとともに、我々の組織に課

された社会的な使命でもあると感じています。医療というのは、社会貢献，“利己よりも利他”。手探りながらも、この課題に取り組んでいきたいと思えます。

2. 報 告**【広報部】**

・YouTubeチャンネルによる若者への歯科衛生士PRについて

【社会保険部】

・オンライン資格確認アンケートについて

【その他】

各部委員会 1件

本会関連の研修会・会議等 9件

連 盟 2件

学 院 1件

国保組合 1件

3. 行事予定

本会行事 40件

連盟行事 6件

国保組合 2件

承認

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県認知症対策連携会議の任期満了に伴う
委員推薦依頼について

任 期 令和5年9月1日

～令和7年8月31日

清水常務理事推薦

- (2) 健康おかやま21推進会議の開催と出席依頼に
ついて

日 時 10月3日(火) 14:00

場 所 ピュアリティまきび

小見山副会長出席

- (3) 「第70回 NPO法人日本口腔科学会中国・四国
地方部会」開催に伴う後援名義使用承諾依頼
について

日 時 10月7日(土)

場 所 川崎医科大学校舎棟

- (4) 日本歯科医師会より「令和5年賃金構造基本
統計調査」の実施に係る協力依頼について

医療管理部対応

- (5) 日本歯科医師会雑誌 令和5年10月号『都道
府県学術レポート』欄への執筆依頼について

学術部対応

- (6) 岡山県青色申告会連合会より令和5年度会費
納入依頼について

承認

〔検討事項〕

- (1) 各部委員の選任について
(2) 日本歯科医師会より第201回臨時代議員会の
開催案内について

日 時 9月14日(木) 13:00

場 所 歯科医師会館 大会議室

西岡会長, 小見山副会長(予備代議員)出席

5. 閉 会(南専務理事)

今日の視点(中村慶男)

県や行政の歯科医療に対する認識の低さが、いろいろな協議会において感じられることが多数報告されている。「国民皆歯科健診」の推進には、行政の理解が不可欠であり、行政への継続的な働きかけが大切であることは理事会全体で共有している。しかし、なかなか一筋縄ではいかない感触のようだ。

対外広報として「YouTubeチャンネルによる歯科衛生士PR」の提案を行ったが、そのチャンネルへの誘導の難しさが議論となった。「歯科衛生士」「歯科技工士」という職業を社会的に認知してもらうハードルは結構高いと改めて感じている。

いろいろな難しい事案に積極的に取り組むことが西岡執行部の姿勢であり、憶することなく真摯に前へ進めていきたい。

令和5年度 第5回
令和5年7月20日(木)
18:30～20:35

1. 会長挨拶(要旨)

執行部2期目となると気持ちの緩んだ姿勢になりがちです。そのような姿勢は結果に必ず現れてきてしまうものです。ぜひとも今一度初心に立ち

返り、志高く臨んでいただきたい。

また、事業計画を練るにあたっては、新しい時代に合った社会、そして会員の新たな価値観を今一度見直し、様々な角度から客観視して模索することが大切。最初が大事。ぜひとも更なる高みを目指していただきたい。

2. 報 告

【本会】

・事務局分掌および服務規定について

【公衆衛生部】

・医療的ケア児の歯科治療推進について

【その他】

各部委員会 1 件

本会関連の研修会・会議等 8 件

連 盟 2 件

その他 1 件

3. 行事予定

本会行事 39件

連盟行事 4 件

国保組合 2 件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 令和5年度第1回 岡山県国民健康保険運営協議会の開催と出席依頼について

日 時 8月24日(木) 14:00

場 所 岡山県庁

田頭常務理事出席

- (2) 岡山県保健医療部長より岡山県保健医療計画策定協議会（第3回）の開催と出席依頼について

日 時 8月31日(木) 14:00

場 所 岡山県医師会館

西岡会長出席

- (3) 令和5年度中国・四国地区歯科医師会連合会役員連絡協議会等の開催と出席者・協議題の提出依頼について

役員協議会：三役，事務局

医科歯科連携：黒木常務理事，土肥理事出席

日 時 9月2日(土) 14:30

3日(日) 10:00

場 所 JRホテルクレメント徳島

- (4) 岡山県医師会より岡山地域医療構想・包括ケアシステム研究会委員の推薦依頼について

任 期 令和6年3月31日まで

小見山副会長留任

- (5) 日本歯科医師会よりセーフティネット保証5

号に係る緊急業況調査への協力依頼について

医療管理部対応

- (6) 本歯科医師会より各都道府県における災害歯科支援チームの編成依頼について

公衆衛生部対応

- (7) 岡山赤十字病院より『第11回世界アルツハイマーデー記念講演会 in 岡山』開催に伴う後援依頼について

日 時 9月28日(木) 18:00～20:30

場 所 山陽新聞社さん太ホール

主 催 岡山市認知症疾患医療センター

承認

- (8) 令和5年度 災害歯科保健医療アドバンス研修会の実施に伴う受講者の推薦依頼について（中国地域当番：島根県歯会より）

- (9) 岡山市難聴者協会よりバザー開催に伴う物品提供依頼について

開催日 10月7日(土)，8日(日)

場 所 岡山刑務所

〔検討事項〕

- (1) 各部署委員の選任について

- (2) 衆議院議員 山下たかし貴備の会・突破力セミナーの開催と出席案内について

日 時 8月29日(火) 17:00

場 所 岡山プラザホテル

連盟対応

- (3) 令和5年度中国・四国地区歯科医師会連合会会長表彰負担金について

承認

- (4) 本会会館使用申込みについて

日 時 令和5年10月28日(土)

18:00～21:00

場 所 2階 もも丸ホール

主 催 明海大学歯学部同窓会

朝日大学歯学部同窓会

承認

5. 閉 会（黒木常務理事）

今日の視点（北山 仁）

7月より新執行部が始まりました。

各部委員も決定し8月の委員会開催に先立ち理事会では各部会の委員一覧表が配布されました。2年に一度、一覧表を見るたび、多くの先生方の下でこの会は成り立っているのだと改めて会員の先生方には感謝をしています。この2年間、初心に帰り先生方のお力になれる様、先生方の声を聞きながら、真摯に会務に励んでまいりたいと思います。

マイナンバーカードによるオンライン資格確認ですが、良い面も有りながら、導入までの煩雑さ、システムの不具合、コールセンター、レセプト、ランニングコスト、メンテナンスによる自己負担等、戸惑う事も多々あると思います。混迷を深めるマイナンバーカード、今回この事業についてアンケートを行いますので、先生方の現状、ご意見をお聞かせいただき中央に上げて行きたいと思っています。

令和5年度 第6回
令和5年7月27日(木)
18:30~19:33

1. 会長挨拶（要旨）

本日は任期最初の代議員会です。執行部の気概が伝わる代議員会にしたいと思います。また、来年秋の保険証の廃止については、国民の民意は得られてないと強く感じています。国会で良識のある審議が行われることを切に願っています。

2. 報 告

【広報部】

・「すごいよ！みんなの歯」小冊子特別協力について

【医療管理部】

・歯科衛生士復職マッチングサポートシステム

の立ち上げについて

【本会】

・薬剤師会 薬剤情報ネットワークの存続について

【その他】

各部委員会	1件
本会関連の研修会・会議等	8件
連 盟	2件
国保組合	1件
事務局	1件

3. 行事予定

本会行事	38件
連盟行事	7件
学 院	2件
国保組合	2件

4. 協 議

5. 閉 会（田頭常務理事）

今日の視点（後藤弘幸）

政府は改正マイナンバー法成立後、2024年秋へ向けて健康保険証廃止、「マイナ保険証」への一本化を逆風の中、進めております。その中でオンライン資格確認に振り回されている会員の現状を把握するべく、オンライン資格確認についての会員アンケートを行っています。アンケート開始直後から、関心の高さもあり非常に多くの回答が寄せられ、様々なトラブル事例、ご不満等貴重なご意見をいただいております。

県歯として集まった事例等をもとに関係団体への要望、意見等をしっかりと伝えていきたいと思っています。会員の先生方の声の代弁者となること、それが県歯の役割だと考えております。そのためにも先生方の様々な思い、忌憚のないご意見、生の声を県歯まで届けていただきますようよろしくお願いいたします。

第7回理事会 8月3日(木)

1. 会長挨拶 骨子

来年秋の保険証廃止の延長はないとの政府の見解。民意に抗い続け、国民への強制的、恣意的圧力を感じざるをえない。

国民皆歯科検診も然り。国民の理解なしの強行は良い結果を生まないことは明らか。急がず時間をかけて理解を求めていく過程は必要不可欠と考える。

2. 報告ピックアップ

【医療管理部】

- ・ 第3回DHスキルアップセミナー。回ごとに参加者増加の手応えあり。
さらに公式LINE登録の推進図る
- ・ 歯科衛生士復職マッチングサポートシステムの立ち上げについて

【情報管理部】

- ・ 会員への情報伝達Gmail登録推進について
- ・ 災害時の緊急連絡網構築について

【公衆衛生部】

- ・ 県下障がい者歯科診療システム構想について

3. 協議ピックアップ

- ・ 本会部会の統廃合を含めた再構築についての展望
- ・ 歴史的価値のある資料のデータ化による保存について

第8回理事会 8月10日(木)

1. 会長挨拶 骨子

新型コロナウイルス感染症が5類に移行して3か月。国民の意識は希薄となり感染者は増加し、我々の環境はより厳しくなっている。歯科における感染防止の評価が低いことは痛感しており、訴え続ける覚悟を日歯は示すべきと思う。

2. 報告ピックアップ

【広報部】

- ・ 「すごいよ！みんなの歯」小冊子のPRページ作成について

【厚生部文化事業部会】

- ・ 各レクリエーション大会の開催について

3. 協議ピックアップ

- ・ 県歯機構編成の見直しについて問題提起
- ・ 県歯ホームページの改善を含めた運用について

第9回理事会 8月17日(木)

1. 会長挨拶 骨子

保険証のマイナンバーカードへの紐づけは、国民のためとはいえない。県下でのアンケートでも不具合の報告は多く、厚労省や支払基金に情報提供を行う所存。今後の政府の対応を注視したい。

2. 報告ピックアップ

【広報部】

- ・「すごいよ！みんなの歯」小冊子のPR原稿提出。来週最終チェック

【医療管理部】

- ・歯科助手認定講習会の改善について検討中

【社会保険部】

- ・オンライン資格確認アンケートの結果分析

3. 協議ピックアップ

- ・県歯ホームページへのアクセス促進について
- ・岡山県歯科医師会機構編成改革について

マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー

Monthly Dental News Review (229)

令和5年

▶ 7月14日(金)

中医協

次期診療報酬改定に向け「在宅」と「歯科」を議論

中医協の第549回総会が12日に開かれ、次期診療報酬改定に向けて歯科訪問診療の評価を含む「在宅」と「歯科医療」の議論が行われた。日本歯科医師会副会長の林正純委員は、歯科訪問診療の20分の時間要件の見直しや、病院と歯科診療所の連携促進のための評価、かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所その他の施設基準の重複部分の整理、歯科衛生実地指導の実情に応じた評価の見直しなどを要望した。

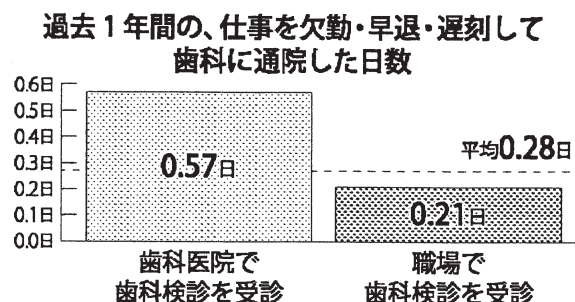
さらに日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック教授の田村文善専門委員は、病院歯科について「地域の歯科診療所の後方支援としての歯科訪問診療、入院での歯科治療の受け入れ等、地域の状況に応じた役割を担うことにより、連携がより推進されることを希望する」と病診連携を進める検討を求めた。

一方で、支払側委員からは、「論点には入っていないが、機能や実績と関連のない基本診療の引き上げが続いていること、予防的な部分が保険診療の領域で拡大していくことについて、保険者として強い問題意識を持っている」との意見も上がった。

▶ 7月18日(火)

職場で歯科検診受けると歯科受診での欠勤が減少

医科歯科大研究で判明



職場で歯科検診を受けた労働者は、歯科受診による欠勤が少ない傾向にある。東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科健康推進歯学分野の増子紗代大学院生と財津宗助教、相田潤教授の研究グループの研究によるもので、「歯科検診を職場で提供しても、欠勤日数の改善があるため、職場での負担は大きくない可能性がある」としている。

▶ 8月1日(火)

歯技調べ

9割の技工所値上げへ

「5～9%」増額が約5割、
「保険義歯関連」が最多

9割の歯科技工所が1年以内に技工料金の値上げを考えている。

〈略〉

技工料金については、「不適正である」35.3%、「適正ではないものがある」62.7%の計98.0%が適正ではないと回答。

〈略〉

値上げを行った(行う)商品群(複数回答)では、「保険義歯関連」が最も多く、「保険Cr&Br関連」「自費Cr&Br関連」「インプラント関連」「矯正関連」の順。

▶ 8月3日(木)

夜の歯磨きが心疾患を予防?

阪大病院が入院患者を調査

大阪大学附属病院循環器科に入院した患者の歯磨き習慣を調べたところ、夜間の歯磨き習慣と心疾患のリスクが関連している可能性が示唆された。

〈略〉

年齢、性別、喫煙歴を考慮して比較したところ、非喫煙者では、歯みがきしない群と朝だけの群で予後が悪く、夜の歯みがき習慣と心疾患のリスク軽減に関連があることが示唆された。

入院患者による比較のため、今後、より軽症な人々を対象とした検討が待たれるという。研究成果は、6月28日発行の「Scientific Reports」に掲載された。

8月の歯科界トピックス

8/17 日歯 高橋会長が時局講演

次期診療報酬改定、医療DX、マイナンバーカードと健康保険証の一本化等について

8/18 専門医制の現況について記者会見

歯科専門医機構 国民の周知を目指す

8/21 歯科診療所数は67,281(5月末)

厚労省施設動態調査 前月より17減少

8/22 国保4月歯科医療費対前年同月比

市町村-4.9%, 組合-0.6%,
後期高齢+4.2%

8/24 社保5月 歯科診療分前年同月比

件数+5.5%, 点数+6.0%

第64回日本歯科医療管理学会 総会・学術大会 報告

令和5年7月14日(金)、15日(土)、16日(日)に岐阜市の岐阜駅に隣接する『じゅうろくプラザ』にて朝日大学歯学部の主幹で、「歯科医療管理学会はどこを目指すのか—教育、専門医の視点から—」をメインテーマに標記学会が4年ぶりに制限のない対面で開催されました。10題の口演と18題のポスター発表がなされ、岡山県からは石戸副会長、本多理事、野崎理事、清水委員長の4名が参加しました。開催にあたり朝日大学歯学部教授 山内六男 大会長から、歯科医療管理の「現状」と「未来」に関する疑問を「歯科医療管理学教育」「専門医移行」「認定士教育」「海外の関連学会との交流」「国内の関連学会との交流」の5つにしぼり、そのなかで喫緊の課題として「教育」と「専門医」を一体化されたものと考えこのテーマにしました。とメッセージがありました。



教育に関しては、医学部の医療管理教育について知識を得る意味もあって特別講演に京都大学教授の今中雄一先生に「医療管理学の人材育成とビッグデータ：歯科医療管理学のポテンシャル」についてご講演をいただきました。専門人材の育成においてどのような能力をもつ人材を育てるのか、その目標を明確にしてその達成度を測るためにコンピテンシー（行動特性）の体系化・明示化が重要となると話され、ビッグデータをもとに、歯周病の管理が糖尿病の悪化を防ぐことを示す知見や、歯科医師による術前口腔管理が食道切除後の術後合併症のリスクの高い患者のみならず全ての患者に対して有用であることの知見を示されました。また、シンポジウムとして「歯学部における歯科医療管理学教育の現状と課題」を企画し議論されました。

教育に関しては、医学部の医療管理教育について知識を得る意味もあって特別講演に京都大学教授の今中雄一先生に「医療管理学の人材育成とビッグデータ：歯科医療管理学のポテンシャル」についてご講演をいただきました。専門人材の育成においてどのような能力をもつ人材を育てるのか、その目標を明確にしてその達成度を測るためにコンピテンシー（行動特性）の体系化・明示化が重要となると話され、ビッグデータをもとに、歯周病の管理が糖尿病の悪化を防ぐことを示す知見や、歯科医師による術前口腔管理が食道切除後の術後合併症のリスクの高い患者のみならず全ての患者に対して有用であることの知見を示されました。また、シンポジウムとして「歯学部における歯科医療管理学教育の現状と課題」を企画し議論されました。

専門医に関しては、基本領域の口腔外科学専門医、歯周病専門医、小児歯科専門医、歯科麻酔専門医、歯科放射線専門医がすでに日本歯科専門医機構によって広告可能な専門医として認可され、歯科補綴専門医（2023年5月認定）、インプラント歯科専門医、歯科保存専門医、矯正歯科専門医、総合歯科専門医に関しても認可に向かって協議がなされています。しかし、すでに専門医を有する学会や今後認定医から専門医に移行を考えている学会はどのように対応すべきかなどの問題もあります。特別講演として日本歯科専門医機構理事長の今井 裕先生に「日本歯科専門医機構の挑戦—新たな歯科専門医の制度設計に挑む—」と題して歯科専門医に関する最新の情報をお聞きしました。シンポジウムとして「基本領域以外の歯科専門医の未来」と題し議論されました。

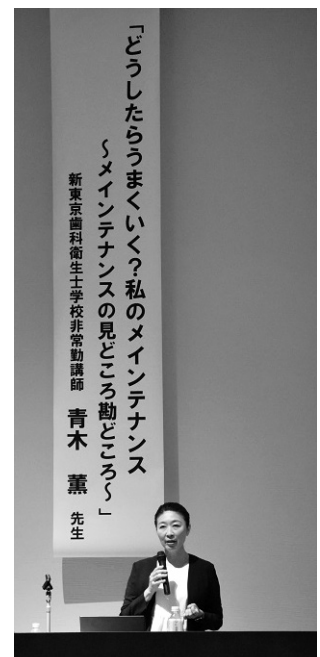
本学会は極めて包括的な意味を持つ「歯科医療」を対象とした、いわゆる社会歯学系の学会であり、歯科医師を中心に考えがちであるが、国民目線の方向性を見誤らないようにますます発展していかなければならないと感じました。

最後になりましたが、10月29日(日)中国地域歯科医療管理学会が岡山県歯科医師会の主幹で『サンピーチOKAYAMA』にて開催されます。この学会は岡山県歯科医師会員の参加が可能となっております。先生方にとって有意義な学会となりますよう医療管理部では準備を進めておりますので、多くの先生のご参加をお願い申し上げます。

(理事 野崎真弘)

第3回 DHスキルアップセミナー

令和5年7月30日(日)に本会会館もも丸ホールを会場に、Zoomを利用したハイブリッド形式で「第3回DHスキルアップセミナー」が開催されました。今回は「どうしたらうまくいく？私のメンテナンス～メンテナンスの見どころ勘どころ～」と題し、新東京歯科衛生士学校非常勤講師の青木薫先生にご登壇いただきました。ご講演の中ではご自身が診られている患者さんの長期症例の中から実体験を交え、「疾患の予防」「早期発見」「良好な口腔を長期にわたり維持すること」を目的としたメンテナンスのポイントをレクチャーしていただきました。「メンテナンスはクリーニングだけでなく患者さんの意識のアップデート」このことが非常に重要だと感じましたが、閉会の挨拶の中で歯科衛生士会の久本会長もこれになぞらえ「こうしたセミナーを受講することは私たち衛生士のメンテナンスです。今に慣れ日々を何となく過ごすのではなく、常に学びアップデートしていくことが大切です」と仰られていたことが印象的でした。



昨年からスタートした歯科衛生士支援事業の一環となるDHスキルアップセミナーですが、今回も会場受講50名・Web登録303名と大変多くの歯科衛生士と会員の先生にご参加いただきました。徐々にではありますが、離職中の歯科衛生士の受講者の登録数も伸びてきており、復職支援に向けて少しずつ前に進み始めていることを実感しています。大きく一步が踏み出せなくとも着実に歩みを進め、県内歯科衛生士の就業率・会員診療所の衛生士充足率の向上に寄与できるよう努めて参りたいと思います。医療



管理部では、それぞれ年2回行われるDHスキルアップセミナー（座学）・DHベーシックコース（実習）に加え、離職中の衛生士のみを対象とした「復職マッチングサイト」を本会ホームページ内に立ち上げ、学びを得た衛生士が安心して就労できる環境を整備しております。会員の先生方には趣旨をご理解いただき、引き続き事業へのご協力をよろしくお願いいたします。

(理事 本多浩三)

令和5年医療施設静態調査のご協力をお願い

厚生労働省では、医療施設（病院・診療所）の分布や整備、診療機能などの実態を把握するために、3年ごとに「医療施設静態調査」を実施しています。この調査は、医療サービスの提供や質の向上、地域医療体制の整備などに活用されています。

<調査期日>

令和5年10月1日(日)

<調査の対象>

令和5年10月1日(日)午前零時現在において開設している、すべての病院・診療所

<調査の方法>

保健所から配布された調査票（紙）に記入してください。なお、調査票（紙）のほか、政府統計共同利用システムを利用したオンライン調査票による提出が可能です。オンライン調査票の利用に当たっては、管轄の保健所にご確認ください。

<オンラインでの回答>

オンラインでの回答は、「政府統計オンライン調査総合窓口」から可能です。

(URL) https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/79-1_2023.html



令和5年度レクリエーション大会のご案内

テニ ス

テニス愛好家の皆様。今年は全仏オープン車いすの部で小田凱人選手が17歳で最年少優勝を果たしました。そして錦織圭選手の1年8か月ぶりの復活劇が始まっています。

私たちも、各々の頂点目指してがんばりましょう。文化事業部会では今年も、下記の要領で親睦テニス大会を開催します。お子様を含め、ご家族、スタッフでの多数の参加をお待ちしています。親子ペア、ご夫婦ペア、いつものペアなどご希望があればお伝えください。

日 時：令和5年10月29日(日) 10:00～16:00

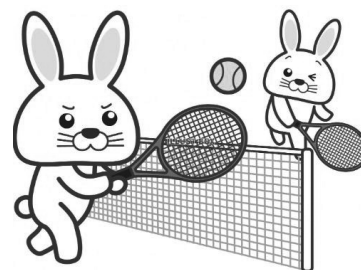
場 所：ハチャテニスコート 受付開始 9:30
岡山市北区富原1297 TEL 086-252-1694

参加費：3,000円 / 会員 及び 家族、スタッフ

懇親会：当日18:00(予定)～ / 場所未定

申込先：県歯事務局 / 申込締切 10月20日(土)

FAXシートまたはフォームから参加申し込み出来ます。



<https://x.gd/mi3YU>



その他：当日、昼食・景品を準備しています。参加者の方には、後日、詳しい案内をお送りします。不明な点は、テニス担当者までご連絡ください。

テニス担当 石津泰彦 TEL 086-238-3118 / FAX 086-238-3119

緑川皓明 TEL 086-252-1445 / FAX 086-252-1516

津山歯科医師会

二つのランチプロジェクト

「令和5年度タンポポ活動」

令和5年7月27日、津山歯科医師会はコロナ禍で中断し昨年再開した「タンポポ活動」を津山歯科医療センターで開催しました。

歯科医師3名、歯科衛生士8名、津山市保健師3名の協力を得て、33家族、76名の親子に参加していただきました。

受付を済ませてRDテストを全員に受けていただいた後、歯科衛生士による講話をスクリーンを見ながら聞いていただきました。その後、歯科医師による口腔内診査、フッ素塗布、歯科衛生士による歯みがき指導を個別に受けていただきました。

今年は口腔内で直接ブラッシングを行い個々の口の状態にあったより有効な指導ができたように感じました。

ようやくいつも通りの形態で事業を行うことができた活発な「タンポポ活動」でした。



誕生寺支援学校「親子歯みがき指導」

令和5年8月6日、誕生寺支援学校で「親子歯みがき指導」を行いました。コロナ禍のため4年ぶりの開催でしたが今回で29回目となり、恒例の歯みがき指導です。

カラーテスターで染め出しをしてみがき残しをチェックし、歯みがきカードに記入した後、歯科医師、歯科衛生士が口腔内を診査して注意すべき点を伝えました。児童生徒一人ひとりに適した歯みがき方法を保護者の方にも伝えることができ、大変有意義に思えます。

最後の反省会では圓山勇雄校長より「コロナで中断している間、口の中が大丈夫か心配していましたが、良い状態と聞き安心しました。具体的なアドバイスは本人、保護者にとってとても有意義に思います。」とお礼のあいさつをいただきました。

また学校歯科医の萩原和繁先生が令和5年度に岡山県学校保健会より表彰されるとの報告がありました。



吉備歯科医師会

3年半ぶりのボウリング大会

令和5年7月26日(水)午後8時30分より倉敷サンフラワーボウルにて吉備歯科医師会ボウリング愛好会による第174回例会が開催されました。吉備歯科医師会ボウリング愛好会は平成3年3月20日(水)に今はなき一宮日商ボウルでの例会から始まり、その後は約2か月毎に開催されてきました。平成28年2月3日(水)の第150回記念大会を経て順調に回を重ねて参りましたが、新型コロナウイルスによる影響などで長らく開催が見送られていました。この5月に政府による新型コロナウイルスの位置付けが2類から5類に引き下げられたこともあり、令和2年2月12日(水)以来約3年半ぶりの開催にこぎつけることとなりました。



参加者は9名。皆さん久しぶりのボウリングとのことで足腰に不安を抱えつつ(?)の投球となりましたが、やがてかつての勘を取り戻しスコアは徐々に伸びていきました。ストライク後のハイタッチも久しぶり！感動ものです。

参加者は9名。皆さん久しぶりのボウリングとのことで足腰に不安を抱えつつ(?)の投球となりましたが、やがてかつての勘を取り戻しスコアは徐々に伸びていきました。ストライク後のハイタッチも久しぶり！感動ものです。

気軽に参加できるスポーツのボウリング。今後も末永く続けていきたいと願うばかりです。ちなみに第200回記念大会は2027年12月の予定です。

結 果 (3ゲームトータル)

1. 角谷 (雅) 514 p
 2. 竹谷 (雅) 490 p 竹谷 (裕) 490 p
- ハイゲーム 竹谷 (雅) 201 p



(モニター 亀山達弘)

「東京三大どら焼き」

岡山市歯科医師会 藤井 武

私は成人してからアルコールの摂取が大好きでした。しかし、コロナ禍の時に何か始めてみようと思い、ダイエットついでに禁酒をすることをスタッフの前で宣言しました。

早いもので、禁酒を始めて2年が経過しようとしています。お酒をやめたせいか、増え続けていた体重も2か月足らずで-20キロを達成。人間やろうと思えば何でもできるんだなと実感しました。コロナ禍も終わり外食の機会も増えておりますが、今となっては全くお酒が飲みたいと思いません。居酒屋やbarに行っても炭酸水やノンアルコールビールで十分だと感じてしまうまでになっています。ところが、お酒をやめた反動なのか、以前は甘い物を食べたいと思わなかったのですが、大の甘党に変身。研修等で出張した際には、老舗の和菓子屋を調べて足を運んでおります。



皆さん、うさぎや・亀十・草月といった東京三大どら焼きってご存じですか？最初に購入できたのは距離的にも近く、また予約ができ比較的購入ハードルが低い御徒町にあるうさぎやさん。餡は甘すぎず、生地はふわふわしっとり。これぞ王道のどらやき。残りの2店に関しては距離が遠かったり、予約ができず長蛇の列に並ばないと購入できないため半ばあきらめかけておりました。そんなことをSNSで発信していたら、それをみた患者さんから亀十のどら焼きをお土産でいただけることに！！

猛烈に感動してスタッフにどら焼きのことを力説していたら、「ドラえもんか！」とツッコミが……。黒あん、白あんの2種類あり。私は黒あんをいただきました。中のあんこは上品な甘さで、皮はもちもちふわふわ、まるでパンケーキみたい。期待してた以上の美味しさで大満足。残る一つは東十条にある草月。東京三大どら焼き制覇はいつになることやら……。

機会があれば皆さんもぜひ東京三大どら焼き食べてみて下さい。またお勧めの和菓子があればぜひ教えてください。食べることばかりでなく、毎回参加している11月開催の岡山マラソンに向けてダイエットも引き続き頑張ります。

次回は 吉川隼人 先生（都窪歯科医師会）をご紹介します。

「医療と社会の未来像」

笠岡・小田歯科医師会 守安 邦子

約二年前、「医療と制度の間に立って思うこと」と題して本会会報に投稿させていただきましたが、今年7月に再び寄稿要請を受け、前回の続報を兼ねてお引き受けすることにしました。

さて、前回紹介しました患者様は、一昨年初秋、力及ばず肺炎のため不帰の客となりました。この紙面をお借りしてご冥福をお祈り致しますと共にご家族様に心よりお悔やみ申し上げます。一方、医薬品副作用被害救済制度については、引き続き支給申請を提出してきた結果、今年3月やっと国の支給決定通知がご家族のもとに届きました（国が医薬品副作用被害者であることを正式に認めたことになりました）。発病から実に7年2か月を要したことになります。私は、病名と医薬品との因果関係を知る事が目的でしたが、悔しくも志半ばで力尽きた故人の無念さを思うと遣されたご家族が、将来の生計を立て直す為には何を優先すべきかを考えた結果、藁をもすがる思いで辿り着いたのがこの制度でした。この事例を通じて日本の医療が、どのようになっていくのか、どうしたら安心・安全になるのか考えてみる必要があると思いました。専門的に細分化している近年、専門医と



金閣寺

いった人間対人間ではなく組織的にチームで行うようになったためにコンピューターを駆使した情報（AIやChatGPT等々）を迅速に取り込むことでもっと広い視野で患者を診る事が可能になりました。既に診断学上からは、大きな変革が起こっているのです。また開業医も今までは、開業規制や地域密着意識による過去の考え方のままで安楽な診療が可能な時代でしたが、一個人で優秀な名医と言われる事が不可能になりました。つまりチーム医療更にはプロジェクトチームが、一単位として行動し責任はチームで取る事が必須となってきました。医療は、地域住民が参加する事で成り立つものだと思います。予防、治療、社会（又は在宅）復帰へと一貫したものでなければならぬはずがばらばらで地域の利益になって無いのが現状です。そこで先ず各々の地域で医療に携わる人全員が、責任を持つというルールのもとに病気予防の指導から始めて早期発見、治療に繋ぐ事が最も重要だと考えます。将来我々医療従事者が、医療を受ける側になった時、痛感するのではないのでしょうか。今後も日々の診療から、より一層の研鑽を積んでいきたいと思っています。

明海・朝日大学歯学部同窓会岡山県支部合同講演会のご案内

このたび、明海大学歯学部同窓会岡山県支部会と朝日大学歯学部同窓会岡山県支部の合同で、朝日大学歯学部歯科保存学分野歯内療法学 河野 哲教授をお招きして講演会を開催いたします。ご繁忙の際、誠に恐縮ではございますが岡山県歯科医師会の先生方にもぜひご聴講賜りたくご案内申し上げます。

日 時：令和5年10月28日(土) 午後7時～

会 場：県歯会館2階 もも丸ホール

演 者：朝日大学歯学部歯科保存学分野歯内療法学 河野 哲 教授

演 題：「根管洗浄と貼薬」

講演内容：臨床で使用されている歯科材料や薬剤は非常に多く、我々歯科医師にとっても、その使用にあたり悩まされるものです。そこで今回、色々なトピックスから歯内療法の現状を解説し、さらに根管治療において重要な根管洗浄と貼薬にスポットを当てて、その目的から使用する薬剤までを再考し整理することで、少しでも先生方の明日からの診療に役立てていただきたいと思います。

申し込み方法：氏名、出身大学、電話番号、FAX番号を記して下記宛にFAXをお願いします。

連絡先：FAX 086-526-0084 明海大学歯学部同窓会岡山県支部会 理事 松井 奨

締め切り：令和5年10月26日(木)

※日歯生涯研修事業ICカードをご持参ください。

第1回 一日体験入学



令和5年6月17日(土)に第1回一日体験入学を開催しました。65期2年生が、参加した体験生に“学院に入学して歯科衛生士になりたい！”と思ってもらえるように企画と準備をしました。学院紹介ブースでは、学院生活や行事、Q&Aなどをパワーポイントにまとめて魅力を伝えたり、体験生と直接話しながら交流を図りました。実習のブースではマネキンを使用してPMTTCを体験するブース、アルジネートと石膏でオリジナルマグネット作りを体験するブースに分かれて実習を行いました。体験生からは「実際に器械を使って体験したことで歯科衛生士に興味を持つことができた、在校生と楽しく交流しながら学院について知ることができた、この学院へ入学したいと思った」など感想をいただきました。

体験後、木村学院長から「歯科衛生士という職業はライフステージが変わる女性の一生もののライセンスになります。是非、歯科衛生士という職業に興味を持ってもらいたいです」とのご挨拶をいただき、竹下副学院長、黒木教務部長から入試について説明がありました。

初めて2年生主体で進める学院行事で、計画や進行に戸惑う場面もありましたが、試行錯誤しながら準備を進めていきました。当日は体験生が楽しめるように、学生同士で協力し、積極的に体験生へ話しかけたり、丁寧に教える姿に、成長と頼もしさを感じました。この経験を10月から始まる臨床実習へ役立ててもらいたいです。



(2年生担任 大島詩織)

令和5年度 岡山県委託事業 岡山県歯科衛生士会 第1回「在宅歯科医療等に従事する歯科衛生士研修会」のご案内

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

本年度も、岡山県委託事業「在宅歯科医療等に従事する歯科衛生士研修会」を開催する運びとなりましたのでご案内致します。

歯科医師の先生、歯科衛生士の方、在宅歯科医療に興味のある方、どなたでもご参加いただける研修会となっております。下記を確認いただき、お申し込みください。

【目 的】 在宅歯科医療や医科歯科医療連携へ対応するための知識の習得

【対 象 者】 在宅歯科医療または在宅医療に興味のある方

【開催日時】 令和5年10月15日(日) 9時50分～12時20分

【会 場】 岡山ふれあいセンター 研修室(2・3・4)

岡山市中区桑野715-2(無料駐車場有り)

【講演内容】 「地域や当事者に必要とされる専門職について、ともに考える」

～この先の自立支援と介護予防(地域ケア個別会議を中心に)について～

津山市健康増進課企画参事 作業療法士 安本勝博 先生

【受講料】 無料

【定 員】 80人

【申し込み期間】 令和5年9月10日(日)～10月1日(日)(定員になり次第、締め切ります)

【申し込み方法】 岡山県歯科衛生士会 ホームページ(研修会情報)よりお申し込みください

※右記QRコードよりお申し込み頂けます



【お問い合わせ先】 一般社団法人岡山県歯科衛生士会

地域連携歯科保健部 理事 飯田美知代

TEL・FAX 086-224-0039

Mail momo.odha@gamma.ocn.ne.jp

岡山済生会総合病院

「さいせい医科歯科連携ラーニング」開設のご案内

2021年からZoomでライブ開催している「医科歯科連携推進研修会」を、もう一度視聴したい！参加できなかったので視聴してみたい！といったご要望にお応えし、情報共有型e-ラーニングとして、「さいせい医科歯科連携ラーニング」のオンデマンド配信を開始することになりました。下記日程より「医科歯科連携推進研修会」過去開催分（第1回～第4回）をコンテンツ別にご視聴いただけます。

開始日：9月13日(水)

視聴方法：QRコードにてログイン、パスワード：ikashika2522211 (ID不要)



視聴期限：第1回～第4回のコンテンツについては3月中旬まで。以降は順次アップ予定。

※視聴対象は岡山県歯科医師会・岡山県歯科衛生士会の会員様、会員以外で今までに本研修会へのお申込みをいただいたことのある方のみとさせていただきます。パスワードのお取り扱いには十分ご注意ください。

皆様のアクセスをお待ちしております。

【問い合わせ】患者サポートセンター歯科衛生士 園山愛弓 dental@okayamasaiseikai.or.jp

医療法人設立認可申請の提出期限及び事前相談について

標記について、岡山県保健医療部医療推進課長より通知がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

令和5年度 第3回

事前相談に係る相談用申請書	提出期限	10月20日(金)
本申請に係る申請書	提出期限	12月18日(月)

新入会員 紹介

新入会の正会員の先生を紹介するコーナー

新人です…よろしくお願いします。

はった こうだい
八田 昂大

岡山市歯科医師会

かえで歯科クリニック

〒700-0927 岡山市北区西古松1丁目1-28

TEL (086) 230-7070 FAX (086) 230-7071

生年月日 昭和63年11月23日 (34歳)

出身大学 大阪大学

経歴・職歴

2014年3月 大阪大学歯学部 卒業

2019年3月 大阪大学大学院歯学研究科 卒業

2020年2月 大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能再建学講座 助教

2023年9月 かえで歯科クリニック開業予定

現在に至る

入会日

令和5年7月1日

趣味

旅行・子供と遊ぶこと

抱負

歯科医療を通して、地域の皆様のお口の健康に貢献できるよう精進していきたいと思います。歯科医師会入会時には、快く受け入れていただき感謝しております。未熟者ではございますが、今後ともご指導よろしくお願い致します。

会 員 異 動

7月末日現在 正会員数1,027名

◎新入会 (詳細は新入会員の頁で)

八田 昂大 正会員 岡山市 P18

◎番号の変更

上林 英夫 正会員 岡山市 P11

[新] (診) FAX (086) 271-5525

澁谷 和彦 正会員 瀬戸内市 P44

[新] (診) FAX (0869) 24-8100

◎退会

小橋 一司 正会員 岡山市 P13

(P = 会員名簿のページ)

9月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割合費（社保、国保6月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割、均等割保険料調定額

- (2) 収入割保険料（令和4年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金保険料（10月分）

- (2) 福祉共済保険料（10月分）

7月 会の動き

2日	日本障害者歯科学会認定医・認定歯科衛生士研修会及び令和5年度第13回中国地方障害者歯科臨床研究会（島根）	及び表彰審査会 岡山県国民健康保険団体連合会理事会 理事会
3日	編集委員会（集稿）	編集委員会（初校）
6日	岡山県要保護児童対策地域協議会 スペシャルオリンピックスと面会 学校保健会表彰審査打合せ 山陽リビングメディアと面談 理事会	14日 第64回日本歯科医療管理学会総会・学術大会（～16日岐阜） 社会保険部打合せ
7日	第2回岡山県保健医療計画策定協議会	15日 NPO救命おかやま2023講演会・報告会，懇親会
8日	大阪歯科大学岡山県同窓会社保講習会 学院 第2回一日体験入学	18日 支払基金 審査運営協議会
10日	岡山県医療審議会（医療法人部会）	19日 岡山県健康推進課と面会 8020推進財団理事会，評議員会 岡山市歯科医師会第27回臨時代議員会
11日	令和5年度第1回岡山県循環器病対策推進協議会	20日 理事会 編集委員会（二校）
12日	令和5年度第1回岡山県医療費適正化推進協議会 山陽新聞事業社と打合せ 学術部打合せ 国保組合 第2回常務会	21日 山陽リビングメディアと打合せ 23日 国保組合 第1回議長団打合せ，第93回通常組合会
13日	令和5年度岡山県学校保健会第2回理事会	24日 岡山県在宅医療推進協議会 25日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会 26日 令和5年度岡山県介護保険関連団体協議会

総会
編集委員会（終校）
医療管理部打合せ
27日 令和5年度第1回岡山県訪問看護推進協議会
令和5年度第1回岡山県歯科保健対策協議会
理事会
第194回臨時代議員会

29日 第3回スキルアップセミナー打合せ
30日 第3回スキルアップセミナー
31日 第53回岡山県がん診療連携協議会
女性活動支援部会
総務部調査事業部会委員会
情報管理部会

9月・10月 本会の予定

9月1日 編集委員会（集稿）
学院 臨床実習医院講師連絡協議会
2日 令和5年度中国・四国地区歯科医師会
連合会役員連絡協議会（徳島）
3日 中国・四国地区歯科医学大会（徳島）
7日 令和5年9月保険医療関係機関連絡会議
理事会
編集委員会（初校）
8日 BCP打合せ
9日 島根県歯科医師会へ出向（医院承継）
審査・検討小委員会
女性活動支援部「歯科医院における防
犯対策」
10日 日歯生涯研修セミナーサテライト
12日 学院 9月教務会議、入試委員会
13日 令和5年度第37回中規模県歯科医師会
連合会（東京）
14日 日歯 第201回臨時代議員会
日本歯科医師会創立120周年記念式典、
日歯・日歯連盟役員就任披露パーテ
ィー
編集委員会（二校）
16日 第9回県内同窓会・校友会連絡協議会
20日 医療管理部正・副委員長会
学院 第43回戴帽式
21日 理事会
編集委員会（終校）

22日 学院 9月職員会議
27日 文化事業部会委員会
28日 理事会
29日 文化事業部会レクリエーション大会
「テニス」
おかやま健康づくりアワード2023
30日 三大学役員懇話会
10月2日 編集委員会（集稿）
3日 健康おかやま21推進会議
6日 令和5年度岡山県食の安全・食育推進
協議会
9日 愛媛県歯科医師会新館落成・口腔保健
センター開所50周年記念式典・講演
会・祝賀会
11日 令和5年度岡山県四師会懇談会
12日 編集委員会（初校）
18日 医療管理部正・副委員長会
20日 編集委員会（二校）
21日 令和5年度中国地域歯科医師会親睦野
球大会 監督会議、前夜祭
22日 令和5年度中国地域歯科医師会親睦野
球大会（出雲ドーム）
第14回中国四国地方HIV陽性者の歯科
診療体制構築のための研究会議
26日 地区・本会連絡協議会
編集委員会（終校）

9月・10月 地区歯科医師会の予定

9月 1日 児 島 理事会
 4日 吉 備 定時理事会
 7日 津 山 定例会
 8日 岡山市 理事会
 10日 勝 英 ブランチプロジェクト(美作市)
 12日 新 見 理事会
 13日 玉野市 理事会
 15日 玉 島 理事会
 都 窪 理事会
 笠岡・小田 理事会(Web)
 16日 児 島 研修旅行(～18日)
 20日 瀬戸内市 9月例会(19:30)
 22日 岡山市 理事会
 26日 真 庭 理事会
 27日 津 山 理事会
 28日 倉 敷 第1回お口の健口スキルアップセミナー
 29日 倉 敷 定例理事会
10月 1日 都 窪 ファジアーノ岡山観戦
 赤 磐 支部旅行

5日 岡山市 四師会
 津 山 定例会
 6日 児 島 理事会
 11日 玉野市 理事会
 13日 岡山市 理事会
 玉 島 理事会
 15日 岡山市 技工学院第一次入学試験
 18日 津 山 理事会
 19日 勝 英 例会
 20日 都 窪 理事会
 笠岡・小田 理事会(Web)
 22日 吉 備 ブランチプロジェクト
 「吉備路お口の健康まつり(リブ21)」
 真 庭 ブランチプロジェクト
 「ユニバーサルスポーツフェスティバル2023」
 27日 岡山市 理事会
 倉 敷 定例理事会
 都 窪 定例会

* はこちら編集室 *

「本音を伝えられる関係」

緑 皓明 中学、高校が一緒だった親友とお盆に再会しました。再会した彼は久しぶりに彼女
川 が出来ていて、その話で盛り上がりました。彼も今年40歳になるのですが、久しぶりの彼女で
 す。20代の頃とは付き合い方もやはり違うようで、最初はなかなか本音を伝えたり、自分らし
 さを出すことにためらいもあり、もどかしい時期もあったようです。特に、歳を重ねれば重ね
 るほど自分のこだわりやルールができてしまい、それを相手に見せること、そして受け止めて
 もらえるか不安が強くなるのではないかと思います。親友の場合は、一山も二山も大きな山を
 乗り越えることで絆が深まり、自分らしく振る舞えるようになったとのこと。今ある関係
 で、当たり前のように自分らしく喜怒哀楽を表現して伝えられているとしたら、それはとって
 もありがたいことなんだなあとしみじみと感じました。自分を振り返ってみて、腹が立って
 「もういい！」などと思う気持ちを、少しは改めてみようかなと思いました。

あなたの暮らしをまるごと守る



© JAPAN-DA

保険のことならおまかせください

株式会社ジャパン保険 岡山

〒700-0913 岡山市北区大供 1-2-10 損保ジャパン岡山ビル 5 階

Tel : 086-231-2840

<https://www.sj-jho.co.jp/>

(引受保険会社：損害保険ジャパン株式会社)

タマキは診療現場における最新の商品や

情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様のご満足がタマキの最大の願いです。



株式会社玉井歯科商店

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344

高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222

徳島店 〒770-0006 徳島市北矢三町 2-2-8
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307

下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880

徳山店 〒745-0071 周南市岐山通 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346

広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874

岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489

松江店 〒690-0015 松江市上乃木 3-17-47
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972

鳥取営業所 〒680-0864 鳥取市吉成 239-3
TEL 0857(22)2701 FAX 0857(22)2731

<http://www.tamadent.com>

いつも貴金属リサイクルの 最先端に私たちはいます。

歯科材リサイクル

歯科医院・技工所様から発生する歯科材スクラップを受託精製回収及び買取致します。

ジュエリー買取

貴金属精製グループだからこそどこよりも高値買取致します。

純金積立(ゴールドクラブ)

横浜金属ゴールドクラブで
純金積立をしませんか？
(横浜金属株式会社運用)



- 一般社団法人 日本経済団体連合会会員(横浜金属株)
- 一般社団法人 日本金地金流通協会正会員(横浜金属株)
- L.M.E(ロンドン金属取引所)銀地金公認ブランド
- 株大阪取引所 銀地金受渡供用品指定ブランド
- 株大阪取引所 銀地金指定鑑定業者
- 日本産業規格認証取得工場(銀地金)
- ISO9001 認証登録(横浜金属株)
- ISO14001 認証登録

(横浜金属商事株環境リサイクル部門仙台事業所)



YOKOHAMA METAL CO.,LTD.

横浜金属商事株式会社

広島支店/〒738-0022 広島県廿日市市木材港南9-26
事業本部/〒252-0244 神奈川県相模原市中央区田名 3656-4
Tel:042-774-5481 Fax:042-773-4775
本社・仙台・埼玉・東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌(営)・北陸(営)・四国(営)

☎ **0120-16-4580**



<https://yk-metal.com>

横浜金属グループは貴金属リサイクルを通じて地球環境の保全に貢献しています。

株式会社 マルミ 歯科商店

高知本社	〒780-0833 高知市南はりまや町2-16-3	TEL:088-883-2201 FAX:088-883-4711
徳島支店	〒770-0846 徳島市南内町1-43	TEL:088-622-0816 FAX:088-623-5304
岡山支店	〒700-0808 岡山市北区大和町2-3-48	TEL:086-225-4378 FAX:086-222-0383
大阪支店	〒564-0051 吹田市豊津町15-27	TEL:06-6380-3831 FAX:06-6380-3775
香川営業所	〒760-0078 高松市今里町1-22-9	TEL:087-842-1839 FAX:087-842-1838
大阪南営業所	〒594-0023 和泉市伯太町2-2-3	TEL:0725-58-7254 FAX:0725-58-7255



SINCE 1943

Thinking ahead. Focused on life.



Spaceline ST

診療に携わる術者、アシスタント、患者さん、すべての人にやさしい空間を目指して。
治療を行う人と受ける人、双方の負担を和らげ、多彩な機能で診療をサポート。
ニーズに合わせて各種装備をお選びいただき、快適な診療を実現します。



発売 株式会社 **モリタ** 大阪本社: 大阪府吹田市垂水町3-33-18 〒564-8650 T 06-6380 2525 東京本社: 東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03-3834 6161
製造販売 株式会社 **モリタ製作所** 京都市伏見区東浜南町680 〒612-8533 T 075-611 2141
販売名: スペースライン 一般的名称: 歯科用ユニット 機器の分類: 管理医療機器 (クラスII) 特定保守管理医療機器 医療機器認証番号: 228ACBZX00018000
詳細な製品情報につきましては、こちらを参照ください。 www.dental-plaza.com

お客様相談センター 歯科医療従事者様専用 T 0800. 222 8020 フリーコール

詳しくは検索、またはQRコードから
スペースライン ST 





歯科医師会会員様 限定キャンペーン

キャンペーン期間 ▶▶▶ 2023年10月31日まで



レコーダ内蔵の コンパクトな一体型モニタ

特別価格

生体情報モニタ

Accumil ePM シリーズ ePM10

- 広視野角、反射を抑えより明るく見やすく
- 簡単タッチ & スワイプ操作でスマートフォンのような直感的な操作が可能
- モニタ本体の消毒が可能



標準パラメータ

ECG・RESP・SpO₂・NIBP・体温

医療機器認証番号：304ADBZX00059000 高度管理医療機器
特定保守管理医療機器 製造販売業者：フクダ電子株式会社

シンプルで 親しみやすい AED

特別価格

自動体外式除細動器

レスキューハート HDF-3500

- キャリングケースから出さずすぐ使える
- 音声と光によるガイドで操作に迷わない
- 小型軽量 (1.1kg) ・高耐久・長寿命
- 防塵・防水性能はIP56と耐衝撃・耐振動の米国軍用規格をクリア



消耗品のコストを抑えるオムロン「AED安心パック」

- 購入から5年間は定期交換と救命使用のパッドを無償保証
- AEDの消耗品をタイムリーにお届けします
- 救命使用時のパッド補償付き

※病院(20床以上)、消防機関には販売していません。
医療機器承認番号：227008Z100047000 高度管理医療機器 特定保守管理医療機器
製造販売業者/進駐製造販売業者：オムロンヘルスケア株式会社
外国特許承認取得者：heartSine Technologies Limited (英国)

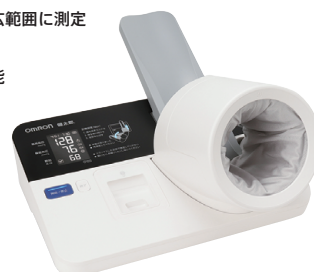
簡単に 正確な測定ができる

特別価格

自動血圧計 HBP-9030 シリーズ

HBP-9035 健太郎

- 腕の細い人から太い人まで広範囲に測定 (腕周 17 ~ 42cm)
- 左右どちらの腕でも測定可能
- USB でデータ通信が可能



医療機器認証番号：231ABBZX00007000 管理医療機器 特定保守管理医療機器
製造販売業者：オムロンヘルスケア株式会社

ご注文・お見積り希望・デモ希望

商品名	メーカー希望小売価格(税別)	斡旋価格(税別)	ご要望に✓をつけてください。
生体情報モニタ Accumil ePMシリーズ(ePM10)	仕様により異なります	キャンペーン 特別価格	☐ デモ希望 ☐ 見積希望 ☐ 購入希望
自動体外式除細動器 レスキューハート HDF-3500	オープン価格		☐ デモ希望 ☐ 購入希望
自動血圧計 HBP-9030シリーズ HBP-9035 健太郎	318,000円		☐ 購入希望
ご施設名	TEL () -	FAX () -	
お名前	MAIL	@	

ご興味をお持ちいただけましたら、下記連絡先へFAX またはお電話にてご連絡ください。

フクダコーリン株式会社 岡山支店

〒700-0971 岡山県岡山市北区野田4-12-17 野田4丁目合同ビル1F

FAX : 086-244-0974

TEL : 086-244-0165

歯科専用カタログの
ダウンロードはこちら

